

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年01月07日

計画の名称	大竹市公共下水道（重点計画）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	大竹市												
計画の目標	老朽化したし尿及び浄化槽汚泥の処理施設を下水道施設に統一、共同利用をおこない事業の効率化を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,175	A	1,075	B	0	C	100	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	8.51	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	共同利用に必要な施設整備率100%を目指す（全15施設予定）。 未整備を0%とし供用開始に必要な施設数が整備された状態を100%とする。 整備済施設数 / 供用開始に必要な施設数	0%	33%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

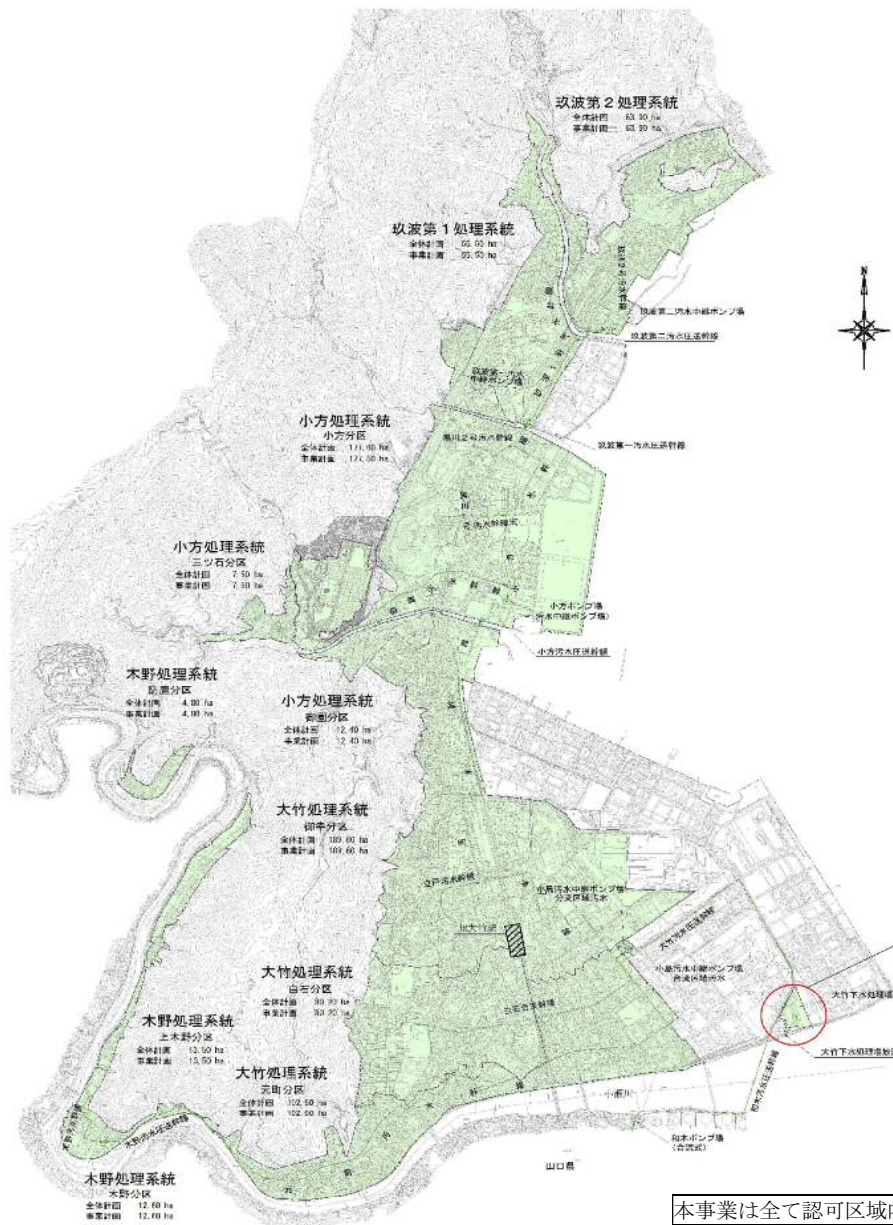
C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	大竹市	直接	—	終末処 理場	改築	大竹下水処理場（汚泥処 理共同整備）	統合するし尿処理施設の解体	大竹市			■	■	■	100		—	
		解体跡地に新たな前処理施設の一部建設があること及びし尿搬入車の待機場所として利用するため																		
											小計						100			
											合計						100			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	7				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	7				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	7				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	大竹市公共下水道（重点計画）		
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）	交付対象	大竹市



凡 例

記 号	名 称
—(—)—	全体計画区域境界
———	市街化区域境界
———	処理系統界
—<—>—	処理分区界
—>—	汚水幹線(計画)
—>—	汚水幹線(既設)
—>—	汚水圧送管
□	下水処理場
⊙	汚水中継ポンプ場
×	合流区域境界
—>—	事業計画区域境界
—>—	山地流入区域界

■ : 事業計画区域

大竹下水処理場
A07-001
A07-002
C07-001

- A07-001 大竹処理場 汚泥処理共同整備（基本施設設計）
- A07-002 大竹処理場 汚泥処理共同整備（建設）
- C07-001 大竹処理場 汚泥処理共同整備（既存施設解体）

本事業は全て認可区域内において実施する。